



分野 (1)業務改革

(1)業務改革－〇歳入確保

No.	取組名	担当部署	概要(内容)	区分	取組予定・目標			
					2018(H30)年度	2019(H31、R1)年度	2020(R2)年度	2021(R3)年度
1	市税収納率の向上	税務課	納税者の納税環境の向上のため、インターネット社会において新しく生み出される納付チャネル導入の検討・研究を行う。 また、個人住民税の特別徴収を完全実施するほか、滞納整理については、悪質な滞納者に対して、厳正に滞納処分を執行していく。なお、担税力に欠ける納税者に対しては、十分に留意していく。	プラン	<ul style="list-style-type: none"> 新しい納付チャネル導入の検討、研究 滞納整理の推進 	<ul style="list-style-type: none"> 個人住民税の特別徴収完全実施 		
				進捗・実績	<ul style="list-style-type: none"> ペイジー口座振替受付サービスに対応する金融機関の拡充に向け検討中 特別徴収完全実施に向け、県と連携し指定予告通知書を送付した 家宅搜索や差押など滞納整理の推進を図るとともに、納税者の個別事情に対応した生活再建型の徴収を行った 			
2	ふるさと納税の推進	広聴広報課	特産品などを返礼品とすることや、ふるさと納税を特色ある事業に活用することで、ふるさと納税を推進するとともに本市の魅力を全国に発信する。 また、本市の地方創生のプロジェクトを民間企業にアピールし、企業版ふるさと納税を推進するほか、総務省が推進するクラウドファンディング型ふるさと納税の活用を図る。	プラン	<ul style="list-style-type: none"> ふるさと納税活用事業の追加(子育て支援) 庁内で連携し、プロジェクトを起し、全国に発信 	<ul style="list-style-type: none"> 庁内で連携し、プロジェクトを起し、全国に発信 		
				進捗・実績	<ul style="list-style-type: none"> ふるさと納税の活用事業に「子育てするなら丸亀」を目指す事業、「日本一の高さを誇る丸亀城石垣を修復する事業」を新たに加えた 庁内で連携し、地方創生(企業版ふるさと納税)のプロジェクトを決定し、寄附申し出を受けた(1件) 			

No.	取組名	担当部署	概要(内容)	区分	取組予定・目標			
					2018(H30)年度	2019(H31、R1)年度	2020(R2)年度	2021(R3)年度
3	広告事業・ネーミングライツの推進	財務課	公用車、周辺案内図、モニター広告を引き続き実施し、財源確保に努める。	プラン	・広告事業の実施 ・新たな広告スペースの確保			
				進捗・実績	・新たな広告スペースの確保はなかったものの、公用車広告、周辺案内図、モニター広告を継続実施し、財源確保に努めた 【H30年度広告収入】 公用車:1,753,920円 周辺案内図:400,000円 モニター広告:699,839円			
		スポーツ推進課	ネーミングライツなど広告事業を展開し、多くの利用者の関心を高めるとともに市財政にも寄与する。	プラン	・広告事業の実施 ・新たな広告スペースの確保			
				進捗・実績	・ネーミングライツ等広告事業の更新 ・市民球場において、新たな広告スペースを確保 【H30年度収入】 球場ネーミングライツ: 7,452,000円 球場広告料:3,645,000円 球場広告(公園)使用料: 1,134,460円			
				プラン				
				進捗・実績				

No.	取組名	担当部署	概要(内容)	区分	取組予定・目標			
					2018(H30)年度	2019(H31、R1)年度	2020(R2)年度	2021(R3)年度
4	未利用市有財産・物品等(未利用地)の有効活用・売却	財務課	未利用財産について整理を行い、有効活用策を検討し、市として利活用が困難な場合には、貸付・売却等を推進実施し、財源確保に努める。	プラン	・活用策の検討 ・貸付、売却の実施			
				進捗・実績	・有効活用について、市民や民間事業者の提案・活用の促進を行うため、市HPに固定資産台帳を公表した ・継続的な貸付(駐車場等)および売却により財源確保に努めた 【H30年度収入】 貸付:164件 68,534,237円 売却:11件 142,367,198円			

(1)業務改革－〇事業の見直し

No.	取組名	担当部署	概要(内容)	区分	取組予定・目標			
					2018(H30)年度	2019(H31、R1)年度	2020(R2)年度	2021(R3)年度
5	事務事業の見直し	財務課ほか	中期的な方向性を定める「事務事業棚卸」なども踏まえ、毎年度事務事業の見直しを進める。	プラン	・事務事業の見直し			
				進捗・実績	・10月からの2019年度予算編成において、事務事業棚卸しの方向性が「現行どおり」以外の事業について1件審査にて取組状況を確認するほか、業務手法も含めた見直しにより編成作業を行った			



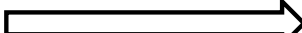

No.	取組名	担当部署	概要(内容)	区分	取組予定・目標			
					2018(H30)年度	2019(H31、R1)年度	2020(R2)年度	2021(R3)年度
6	入札・契約制度の改善	財務課	公共調達品質の向上や地域社会の発展に向け、国や県、他市町の動向などに注視しながら、適宜必要な見直しや事務改善を行う。	プラン	・制度や事務の見直し、改善			
				進捗・実績	・10月より総合評価落札方式による入札において、低入札価格調査制度を導入した ・本制度の実施状況や事業者の意見等も踏まえ、ペナルティ等の検討をした			
7	医療費の適正化	保険課	第2期データヘルス計画に基づき、健康・医療情報等の分析結果から健康課題を抽出して、優先順位を付けて効果的な事業実施(糖尿病性腎症重症化予防等)を推進していく。 また、ジェネリック医薬品への差額通知の発送、希望シール・被保険者証ケースの配布等により、ジェネリック医薬品利用促進の周知・啓発を実施する。	プラン	・一般被保険者1人当たり保険給付費:前年度費 +2%以内 ・ジェネリック医薬品の普及率 70%以上		・一般被保険者1人当たり保険給付費:前年度費 +2%以内 ・ジェネリック医薬品の普及率 80%以上	
				進捗・実績	・糖尿病性腎症重症化予防プログラムを、申込者6人に実施 ・ジェネリック差額通知を送付(H30.7発送:1,436枚、H31.1発送:1,458枚) ・ジェネリック希望シールを15,000枚作成し、保険証と一緒に世帯ごとに送付 ・ジェネリック医薬品の普及率 74.1% (H31.3月診療分) ・一般被保険者1人当たり保険給付費:前年度比+0.69% (H30.3~H31.2月診療分)			

No.	取組名	担当部署	概要(内容)	区分	取組予定・目標				
					2018(H30)年度	2019(H31、R1)年度	2020(R2)年度	2021(R3)年度	
7	医療費の適正化	健康課	<p>第2次健康増進計画に基づき、糖尿病等生活習慣病発症予防及び重症化予防について重点的に取り組んでいく。</p> <p>また、特定健康診査等の分析を行い、地域の課題に即した取組みや働く世代への受診勧奨をコミュニティ、企業、学校等や医師会等の関係機関と連携をとりながら実施し、受診率向上をめざす。</p>	プラン	<ul style="list-style-type: none"> ・健幸の日、健幸10か条の普及啓発(コミュニティ・企業・学校等) ・特定健診受診率:60% ・特定保健指導実施率:60% 				→
				進捗・実績	<ul style="list-style-type: none"> ・健幸10か条の内の「1. いつもよりのんびりする」「4. 事故から身を守る」「6. 無理なく体を動かす」を推進した。働く世代の健康課題を、地区組織、医師会、商工会議所、養護教諭に情報提供し、受診勧奨等の働きかけを行った。 ・平成30年度特定健診受診率:35.7%(確定) ・平成30年度保健指導実施率:14.4%(確定) 				
8	公用車のあり方の検討	財務課	<p>車両リースやカーシェアリング等による公用車の運営方法について、車両の購入や修繕・維持管理を担っている地元業者への影響等も考慮しながら最善策を模索するとともに、現体制の中でより効率的に車両を運用できるよう努める。</p>	プラン	<ul style="list-style-type: none"> ・あり方について検討 ・効率的な車両の運用 				→
				進捗・実績	<ul style="list-style-type: none"> ・計画的な車両購入により共用車および各課所管の低年式公用車の更新を行った ・車両リースについて、公用車の大部分を占める軽貨物車については、通常15年程度利用しており、コスト面では新車購入の方がメリットがあることから、リース導入はせず、現在の形で更新を行っていく。乗用車やマイクロバス等、他の車種については引き続き導入の可能性を検討していく。 				

No.	取組名	担当部署	概要(内容)	区分	取組予定・目標			
					2018(H30)年度	2019(H31、R1)年度	2020(R2)年度	2021(R3)年度
9	行政評価手法の見直し	秘書政策課	第二次総合計画に合わせて、各施策や事務事業等のPDCAサイクルにおける行政評価のあり方や評価基準の見直しを検討して、行政評価を実施する。外部評価については行政評価委員会とも協議する。	プラン	<ul style="list-style-type: none"> ・評価手法の検討 ・行政評価の実施 			
				進捗・実績	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の成果や課題がより明確になるように、行政評価の評価基準を見直した ・行政評価を実施 			
10	学校給食費の公会計化	学校給食センター	学校給食費の会計業務に係る負担の軽減や透明性の確保を図るため、学校給食費の公会計化を実施する。	プラン	<ul style="list-style-type: none"> ・国のガイドラインの公表に伴い庁内会議を設置し、学校給食費公会計化の方針(案)策定 	<ul style="list-style-type: none"> 学校給食費公会計化方針を検討・策定 ・公会計化計画の検討 ・関連条例・規則の検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・関連条例・規則の制定 ・学校給食費等管理システムの構築 	<ul style="list-style-type: none"> ・公会計実施
				進捗・実績	<ul style="list-style-type: none"> ・国のガイドライン公表が遅れており、庁内会議の設置や方針(案)の策定に至っていない。学校納付金全体を含めた公会計化を検討するため、関係各課で先進地調査等を実施した 			

No.	取組名	担当部署	概要(内容)	区分	取組予定・目標			
					2018(H30)年度	2019(H31、R1)年度	2020(R2)年度	2021(R3)年度







(1)業務改革－〇公共施設マネジメントの推進


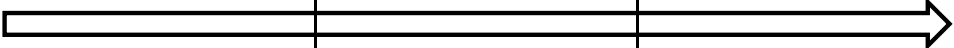
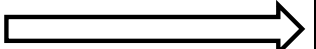
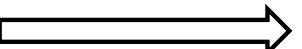
No.	取組名	担当部署	概要(内容)	区分	取組予定・目標			
					2018(H30)年度	2019(H31、R1)年度	2020(R2)年度	2021(R3)年度
11	機能性・効率性を備えた最適な市庁舎建設	都市計画課	大手町地区周辺の公共施設に分散している事務所機能の集約や、プライバシーに配慮した相談スペースの確保のほか、維持管理の効率性、柔軟性の高い執務空間などライフサイクルコストを意識した庁舎整備に取り組む。	プラン	・実施設計の完了 ・建築工事に着手		市庁舎の完成	
				進捗・実績	・プライバシーに配慮した相談スペースの確保のほか、ユニバーサルレイアウトによる柔軟性の高い執務空間の採用など、ライフサイクルコストを意識した実施設計を完了した ・建築工事に着手(H31.1)			
12	市営住宅の長寿命化計画の実践	住宅課	市営住宅長寿命化計画を着実に推進するため、計画に沿った事業の実施に努め、市営住宅長寿命化による更新コストの削減と事業量の平準化を図る。	プラン	・長寿命化計画による施設の修繕、改修			
				進捗・実績	・外浜団地1・2棟耐震診断業務3月完了 ・川西団地まちづくり協議会への参加 ・二軒茶屋団地まちづくり協議会準備会への参加			
13	学校施設の長寿命化計画の策定・実践	教)総務課	小中学校施設の中長期的な維持管理等に係るトータルコスト削減及び平準化を図る学校施設長寿命化計画を策定し、計画的に施設改修等を進める。	プラン	・学校施設長寿命化計画の策定		・学校施設長寿命化計画による学校施設の修繕・改修等	
				進捗・実績	・学校施設長寿命化計画の策定着手(H30.11)			

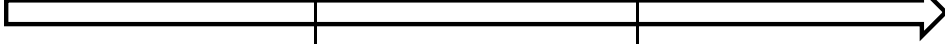
No.	取組名	担当部署	概要(内容)	区分	取組予定・目標			
					2018(H30)年度	2019(H31、R1)年度	2020(R2)年度	2021(R3)年度
14	橋りょう長寿命化修繕計画の見直し・実践	建設課	従来の対症療法型の橋りょう管理から、計画的かつ効率的な予防保全型管理へ転換し、長寿命化により修繕等にかかるコストの縮減を図る。	プラン	・計画見直し(3年毎) ・修繕工事・点検			・計画の見直し
				進捗・実績	・H29年度(H30.3)に、計画見直しを前倒しで実施。結果、H30年度に実施予定だった見直し作業を、頻度等を考慮し実施しなかった ・補修工事1橋(塩屋橋)が完成 ・点検は107橋実施済			
15	環境保全率先実行計画の取組推進	環境安全課	環境保全率先実行計画の目標達成のため、研修などを行い職員の環境配慮行動を推進するとともに、再生可能エネルギーの導入や省エネ機器への更新など有効な対策を周知・実施し、環境マネジメントシステムを活用して進行管理を行う。	プラン	・温室効果ガス算定システム 人力説明会・職員研修 ・外部意見の反映			
				進捗・実績	・7月に環境保全率先実行責任者及び推進員を対象に庁内研修会を実施した。また、庁内研修会の場において、市の事務事業に伴う温室効果ガス排出量などの報告も行った ・2月に環境審議会で報告し、専門的な意見を聴取した			
16	市施設の使用電力の最適化	財務課	市施設における毎年度の電力契約にあたって、安価で安定的な電力供給元を選定し、経費の削減を図る。 また、新庁舎の電力についても、効率的な電力供給元を検討のうえ選定する。	プラン	・効率的な電力調達			
				進捗・実績	・新電力を採用する各施設所管課と連携し経費の削減に努めた	・新庁舎での電力について検討		

No.	取組名	担当部署	概要(内容)	区分	取組予定・目標			
					2018(H30)年度	2019(H31、R1)年度	2020(R2)年度	2021(R3)年度

(1)業務改革－〇公営企業等の健全経営

No.	取組名	担当部署	概要(内容)	区分	取組予定・目標			
					2018(H30)年度	2019(H31、R1)年度	2020(R2)年度	2021(R3)年度
17	中期経営計画の実践	ボートレース事業局	安定した経営を持続し市財政への繰り出しを継続するため、次期中期経営計画(2018(H30)～2021年度)を策定し、事業の中期的な方向性を定め実践する。	プラン	・中期経営計画の策定と各種施策の実施		・計画に基づく施策の効果分析と見直し	
				進捗・実績	・5月に第2次中期経営計画を策定し、これに基づく施策を実施中			
18	長期施設改善計画の推進	ボートレース事業局	安全なレース環境確保のため、老朽化している競技関係施設の改修を中心に長期施設改善計画に基づき推進する。	プラン	・計画に基づく施設の設計及び改修の順次実施			
				進捗・実績	・北側防風ネット増設は予定どおり(~R1)、練習ピット南側改修は完了 ・ROKU・来賓室棟基本実施設計も完了			
19	公共下水道・農業集落排水事業の公営企業会計導入	下水道課	下水道事業の経営状況や財政状態を明確化し、経営の効率化、健全化を図るため固定資産台帳の整備を継続実施し、企業会計システムを導入して、公営企業会計への移行を行う。	プラン	・固定資産調査・評価 ・企業会計システム導入		・公営企業会計へ移行	
				進捗・実績	・平成29年度までの資産調査・評価業務完了 ・テスト版企業会計システムの導入完了			

No.	取組名	担当部署	概要(内容)	区分	取組予定・目標			
					2018(H30)年度	2019(H31、R1)年度	2020(R2)年度	2021(R3)年度
20	下水道施設のストックマネジメント	下水道課	下水道全施設を対象にストックマネジメント計画を策定し、計画的かつ適切な管理を行う。老朽化に伴い、新浄化センターを建設するほか、ポンプ場設備や下水道管きよの改築、更新を行い、下水道施設の延命化を図る。	プラン	<ul style="list-style-type: none"> ・ストックマネジメント計画の策定 ・老朽化対策工事の実施 			
				進捗・実績	<ul style="list-style-type: none"> ・処理場、ポンプ場、管きよ施設の情報を整理中 ・老朽化対策工事を一部実施した(ポンプ場:塩屋ポンプ場、城北ポンプ場、城西ポンプ場、管きよ:西平山町) 			
21	下水道施設の再編検討	下水道課	農業集落排水処理施設の公共下水道施設への編入を検討し、有利となる場合は、中讃流域下水道区域へ接続することにより、設備更新費や維持管理費の削減を図り、下水道機能を維持する。	プラン	・再編計画の検討		・再編事業の実施	
				進捗・実績	・農業集落排水処理施設の維持、流域下水道への接続費用について比較検討作業を完了。接続に必要な協議資料を作成中			

No.	取組名	担当部署	概要(内容)	区分	取組予定・目標			
					2018(H30)年度	2019(H31、R1)年度	2020(R2)年度	2021(R3)年度
22	外郭団体のあり方の検討	財務課	公益性の高い業務を取り扱う外郭団体について、さらなる経営改善など今後の方向性を検討していく。	プラン	・経営状況の把握 ・方向性の検討			
				進捗・実績	(福祉事業団) 自己財源による自立した公益財団法人として安定的な経営基盤が確立されている。 一方で、新たな公益目的事業の獲得と、公益目的事業を実施する活動拠点となる施設を確保することが課題であることから、こうした課題解決も含めて、今後のあり方について検討していく。			
		文化課	公益性の高い業務を取り扱う外郭団体について、さらなる経営改善など今後の方向性を検討していく。	プラン	・経営状況の把握 ・方向性の検討			
				進捗・実績	・丸亀市猪熊弦一郎現代美術館運営ビジョンの策定(H30.4) ・経営状況のヒアリング実施			
		スポーツ推進課	公益性の高い業務を取り扱う外郭団体について、さらなる経営改善など今後の方向性を検討していく。	プラン	・経営状況の把握 ・方向性の検討			
				進捗・実績	・(公財)丸亀市体育協会が経営改善及び安定運営に向け、今後の方向性について提案			

No.	取組名	担当部署	概要(内容)	区分	取組予定・目標			
					2018(H30)年度	2019(H31、R1)年度	2020(R2)年度	2021(R3)年度

分野 (2)市役所改革

(2)市役所改革－○組織の最適化

No.	取組名	担当部署	概要(内容)	区分	取組予定・目標			
					2018(H30)年度	2019(H31、R1)年度	2020(R2)年度	2021(R3)年度
23	組織機構の最適化	秘書政策課	新たな行政課題に対応するとともに、限られた人員で最大のパフォーマンスを発揮できるよう毎年度最適な組織機構の検証と見直しを行う。	プラン	・組織体制の検証・見直し			
				進捗・実績	・各部課にヒアリングを実施 ・緊急重点課題と業務移管に対応するための組織機構の見直しを実施			
24	適正な職員数の検討	職員課	職員数については、業務量に応じた職員数を基本として、再任用職員等を含めた職員配置を検討し、新たな定員適正化計画を策定する。	プラン	・定員適正化計画の策定	・定員適正化計画に基づく職員数の管理		
				進捗・実績	・市議会全員協議会(10月及び1月)、庁議、職員組合へ、提示して意見を求めた上で、平成31年3月に策定した ・2022年度までを計画対象期間として、980人を限度に定員管理を行うこととする			

No.	取組名	担当部署	概要(内容)	区分	取組予定・目標			
					2018(H30)年度	2019(H31、R1)年度	2020(R2)年度	2021(R3)年度
25	職員手当のあり方の検討	職員課	適正な職員手当について検討し、改善を行う。	プラン	・適正な職員手当について、調査検討			
				進捗・実績	・特殊勤務手当については、類似団体との比較などを通して改正を検討した結果、現時点においては改正しないこととしたが、今後も引き続き職員手当のあり方や妥当性について、検討していく			



(2)市役所改革－○人材育成

No.	取組名	担当部署	概要(内容)	区分	取組予定・目標			
					2018(H30)年度	2019(H31、R1)年度	2020(R2)年度	2021(R3)年度
26	職員の意識改革・能力向上	職員課	職員の意識改革に資するよう、丸亀市人材育成基本方針に基づき「目指すべき職員像」の実現とともに、個々の能力を発揮できる職場づくりを目指す。 また、現在の丸亀市人材育成基本方針についても時代の変化に合わせた検討を加える。	プラン	・これまでの階層別研修、先進地視察研修や他団体への職員派遣研修を拡充するとともに、職場内研修の充実に取り組む			
				進捗・実績	・コンプライアンス研修、女性活躍支援研修などを継続して主催するとともに、他団体への職員派遣を拡充したほか、ハラスメント対策などの環境整備にも努め、人材育成を推進した ・人事評価については、業績評価の難易度設定について指針を示し、より適切に制度運営できるよう努めた			

No.	取組名	担当部署	概要(内容)	区分	取組予定・目標			
					2018(H30)年度	2019(H31、R1)年度	2020(R2)年度	2021(R3)年度

(2) 市役所改革－〇働き方改革


No.	取組名	担当部署	概要(内容)	区分	取組予定・目標			
					2018(H30)年度	2019(H31、R1)年度	2020(R2)年度	2021(R3)年度
27	ワーク・ライフ・バランスの推進	職員課	計画年休やノー残業デー、健康管理に対するサポートを実施するとともに、育児休業や介護休暇の取得を促すなど働きやすい職場環境づくりに取り組む。	プラン	・計画年休やノー残業デーの実施	→	→	→
				進捗・実績	・計画年休やノー残業デーの周知について継続的に取り組んでおり、また、短期介護休暇の取得に伴う添付書類を見直し、申請の負担を軽減した			
		人権課(男女共同参画室)	男性職員の家事・育児参画や、職員間のコミュニケーションを促す職員研修、イクボスに関する理解・行動促進のための取組などを継続的に行う。	プラン	・研修等の実施	→	→	→
				進捗・実績	・8/1(男女共同参画職員研修にて、ハラスメントのない職場について講演)68人参加 ・10/9(ワーク・ライフ・バランス職員研修にて、職員間のコミュニケーションスキルの研修)44人参加			

No.	取組名	担当部署	概要(内容)	区分	取組予定・目標				
					2018(H30)年度	2019(H31、R1)年度	2020(R2)年度	2021(R3)年度	
28	時間外労働の縮減	職員課	各所属の業務量を把握し、適正な人員配置を行うとともに、職員間の業務の偏りを無くす。また、所属長や職員の意識改革を図り、個人の時間当たりの効率や労働生産性を高めることにより、時間外労働の縮減に努める。	プラン	・各課へのヒアリングを行い、業務量を把握した人員配置を行うとともに、働き方改革を推進する				
				進捗・実績	・定員管理ヒアリング実施時に各所属の実態把握を行って時間外削減に取り組んでいるが、昨年度は、台風対応が多かったこともあり、各所属の時間外の実績合計は3月末で約3.6%(3,918時間)増となっている ・働き方改革関連法の施行にあわせて、超過勤務の上限規制について、例規の改正を行った。				
29	教職員の勤務環境整備	学校教育課	統合型校務支援システムや教育クラウドなどを活用した教育の情報化を進めるほか、学校現場へのタイムカード導入や夏季休業中の学校閉庁日を設定するなど教職員の勤務環境を整備し、子どもと向き合う時間を確保することで、教育の質の確保・向上を目指す。	プラン	・統合型校務支援システム・教育クラウドの推進 ・タイムカード導入・学校閉庁日の設定				
				進捗・実績	・統合型校務支援システム・教育クラウド等のリプレイスを行い、ICT環境の充実を進めた ・ICカードによる勤怠管理システムを導入した ・8月13日～15日に学校閉庁日を設定した				

No.	取組名	担当部署	概要(内容)	区分	取組予定・目標			
					2018(H30)年度	2019(H31、R1)年度	2020(R2)年度	2021(R3)年度

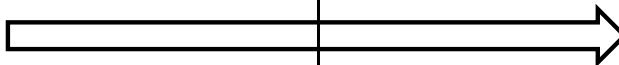
(2)市役所改革－〇女性活躍の推進


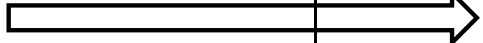
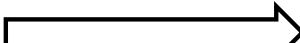
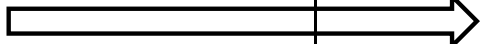

No.	取組名	担当部署	概要(内容)	区分	取組予定・目標				
					2018(H30)年度	2019(H31、R1)年度	2020(R2)年度	2021(R3)年度	
30	女性職員の活躍推進	職員課	丸亀市特定事業主行動計画や女性活躍支援プログラム等に基づき、女性職員の能力開発や意識向上を図るとともに、キャリア形成を意識して人材育成を行う。	プラン	・女性活躍支援研修の実施				
				進捗・実績	・昨年度に引き続き、11月及び2月に副主任級から担当長級職員を対象として、女性活躍支援研修を実施した				
		人権課 (男女共同参画室)	キャリア形成に対して女性職員が意欲を持ち続けられるよう、女性職員を対象とした研修などを継続的に行う。	プラン	・研修などの実施				
				進捗・実績	・6/20(人材育成、キャリアプランについて)24人参加 ・7/4(情報公開、個人情報の取り扱いについて)16人参加 ・7/18(議会の概要)11人参加				

No.	取組名	担当部署	概要(内容)	区分	取組予定・目標			
					2018(H30)年度	2019(H31、R1)年度	2020(R2)年度	2021(R3)年度
31	審議会等委員の女性登用	人権課 (男女共同参画室)	男女共同参画部局への事前協議の徹底、女性人材リストの活用促進などにより、目標達成を目指す。	プラン	・事前協議の徹底 ・女性人材リストの活用促進			2021年の目標 ・審議会等への女性登用率40.0% ・女性登用率40.0%～60.0%の審議会等の割合70.0% ・女性委員のいない審議会等の数0
				進捗 ・実績	・事前協議の徹底 ・県から提供の人材リストを庁内ランにて周知			

分野 (3) 市民サービスの向上

(3) 市民サービスの向上－〇窓口サービスの向上

No.	取組名	担当部署	概要(内容)	区分	取組予定・目標			
					2018(H30)年度	2019(H31、R1)年度	2020(R2)年度	2021(R3)年度
32	マイナンバーの活用による市民サービス向上	市民課	住民票等のコンビニ交付サービスを実施し、市民サービスの向上につなげる。 引き続き、個人番号を付番し、通知カードの送付や個人番号カードの交付を行う。	プラン	・個人番号の付番、通知カード送付及び個人番号カード交付 ・コンビニ交付サービス実施のためのシステム構築	・個人番号の付番、個人番号カード交付 ・コンビニ交付サービス開始		
				進捗 ・実績	・個人番号カード交付のため、日曜開庁を月1回実施した ・個人番号カード交付数(3月末)10,468枚 ・情報センターにおいてシステム構築			

No.	取組名	担当部署	概要(内容)	区分	取組予定・目標			
					2018(H30)年度	2019(H31、R1)年度	2020(R2)年度	2021(R3)年度
32	マイナンバーの活用による市民サービス向上	行政管理課	住民票等のコンビニ交付サービスを実施し、市民サービスの向上につなげる。 引き続き、個人番号を付番し、通知カードの送付や個人番号カードの交付を行う。	プラン	・個人番号の付番、通知カード送付及び個人番号カード交付 ・コンビニ交付サービス実施のためのシステム構築	・個人番号の付番、通知カード送付及び個人番号カード交付 ・コンビニ交付サービス開始		
				進捗・実績	・コンビニ交付サービス実施のため、システム構築に関する助言等を行った			
33	市庁舎建設に合わせた窓口体制の構築	市民課	新庁舎への移行に合わせ、窓口業務のあり方について検討し、市民の利便性の高い窓口体制の構築を図る。	プラン	・市民課窓口体制の検討		新庁舎での業務開始	
				進捗・実績	・市民課の各種証明書交付請求書等の見直しについて検討した。			
		秘書政策課	新庁舎への移行に合わせ、窓口業務のあり方について検討し、市民の利便性の高い窓口体制の構築を図る。	プラン	・窓口サービス検討部会での検討		新庁舎での業務開始	
				進捗・実績	・新庁舎での配置などを窓口サービス検討部会で検討(検討部会会議を8/1、8/21に開催)			

No.	取組名	担当部署	概要(内容)	区分	取組予定・目標			
					2018(H30)年度	2019(H31、R1)年度	2020(R2)年度	2021(R3)年度

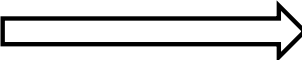
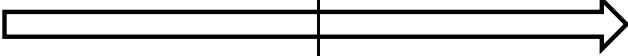
(3)市民サービスの向上ー〇情報の提供と共有の推進

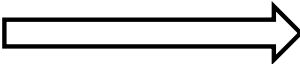
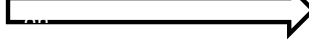
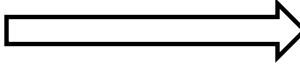
No.	取組名	担当部署	概要(内容)	区分	取組予定・目標				
					2018(H30)年度	2019(H31、R1)年度	2020(R2)年度	2021(R3)年度	
34	広聴広報・ホームページ等の充実	広聴広報課	<p>広報と広聴を効果的に連携させることで、市民と行政情報の共有化を図り、市民の意見を広く聴くことで、市民ニーズを把握し、政策形成に役立てる。 また、広報紙とホームページ等の連動を図り、情報が確実に伝わるように努める。</p>	プラン	<ul style="list-style-type: none"> ・広報、HPに市民からの意見とその回答を掲載する ・不断なる修正を重ね、広報紙、ホームページの質を維持・向上させる 				
				進捗・実績	<ul style="list-style-type: none"> ・広報、HPに「市政に参加」コーナーを設け、市民の意見と市の考え方等を掲載した ・「広報丸亀」のオールカラー化・ページ数増 				
35	プレスリリースの積極活用	広聴広報課	<p>市の事業をPRするため、プレスリリースを今以上に積極的に活用する。</p>	プラン	<ul style="list-style-type: none"> ・プレスリリースの作成技術を向上させ、効果的な発信を検討し実施する 				
				進捗・実績	<ul style="list-style-type: none"> ・「情報発信力強化プロジェクト」を全庁に発信し、その中で報道機関への効果的な情報提供方法等を周知した 				

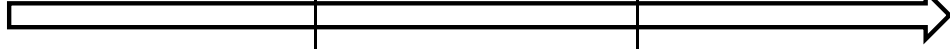

No.	取組名	担当部署	概要(内容)	区分	取組予定・目標			
					2018(H30)年度	2019(H31、R1)年度	2020(R2)年度	2021(R3)年度
36	ICTの推進	行政管理課	<p>庁内のICT活用を推進し、市民サービスの向上や事務の効率化を図る。</p> <p>また、新庁舎建設に合わせ、庁内の情報ネットワーク(機器構成や配線など)について、運用および維持管理面でより効率的なものとなるよう整備を進める。</p>	プラン	・情報の収集及び整備方法の検討	・庁内情報ネットワークの整備		
				進捗・実績	・新庁舎建設において構築する情報ネットワーク導入について、新技術のメリットや動向など情報収集に努めた			
37	歴史的公文書の利活用推進	行政管理課	<p>歴史的公文書の選別・収集を進め、将来的な市民への公開の方法を検討する。</p>	プラン	・歴史的公文書の収集及び公開方法の検討			
				進捗・実績	<p>・各課から歴史的公文書に該当すると思われる文書を収集し、選別を行った</p> <p>・歴史的公文書を対象とした研修会を開き職員に周知した(5/15、11/6、2/12の3回開催し、92人が参加)</p>			

No.	取組名	担当部署	概要(内容)	区分	取組予定・目標			
					2018(H30)年度	2019(H31、R1)年度	2020(R2)年度	2021(R3)年度

(3)市民サービスの向上ー〇効率的運営と利用向上

No.	取組名	担当部署	概要(内容)	区分	取組予定・目標			
					2018(H30)年度	2019(H31、R1)年度	2020(R2)年度	2021(R3)年度
38	美術館の管理運営体制の見直し	文化課	市民座談会や文化振興審議会など市民や学識経験者の意見を取り入れ、「MIMOCA再生計画」を策定し、管理運営体制の見直しを行う。	プラン	・市民座談会等の開催 ・再生計画策定 ＜長寿命化工事＞	・市民座談会の開催 ・指定管理を含めた管理運営体制の検討 ・収蔵作品管理台帳の整備 ・長寿命化工事の実施	・基本方針に沿った管理運営の実施 ・収蔵作品管理台帳の整備	
				進捗・実績	・市民座談会を開催(87か所で開催、823人参加) ・丸亀市猪熊弦一郎現代美術館運営ビジョン(再生計画を含む)を策定(H30.4) ＜長寿命化工事＞ 2018.12～2020.3実施予定			
39	スポーツ施設の効率的・効果的な運営	スポーツ推進課	市民球場への指定管理者制度等の導入について検討を行うとともに、市内全スポーツ施設の効率的な運営を進める。	プラン	・委託範囲の拡大	・指定管理施設となった市民球場をはじめとした市内全スポーツ施設の効率的な運営		
				進捗・実績	・市民球場への指定管理者制度導入			

No.	取組名	担当部署	概要(内容)	区分	取組予定・目標			
					2018(H30)年度	2019(H31、R1)年度	2020(R2)年度	2021(R3)年度
40	離島公共施設の集約化等の検討	市民活動推進課	本島地区における耐震不足や老朽化している施設について、集約化等を含めて、広島の事例を参考に、所管課はじめ地元とも協議しながら整備に関する具体的な方向性を検討していく。	プラン	・庁内折り合わせ ・地元協議	・整備方針の策定 ・地元協議	・整備方針に基づく実施	
				進捗・実績	・本島において施設を所管する各課と検討会を行い、庁内において、集約化を含め、改修や移転整備が必要な施設の状況等を確認した(施設:本島市民センター、本島診療所ほか)			
41	市営駐車場・自転車駐車場の管理体制の検討	都市計画課	各駐車場について、今以上の経費削減及び利用台数・料金収入の増加につながる管理運営体制について検討する。 駅南第二自転車駐車場については、無料化と無人化を検討し、効率的な管理体制の構築を目指す。	プラン	・各駐車場・駐輪場の指定管理の継続 ・料金、営業時間などの見直し	 (指定管理残期間)	・新たな管理体制の導入	
				進捗・実績	・各駐車場・駐輪場の指定管理の継続 ・大手町第一・第二駐車場の24時間営業の実施 ・利用可能となった夜間(22時～7時)の入出庫台数(6月～3月)／大手町第一:入庫1,018台、出庫953台、大手町第二:入庫761台、出庫881台			

No.	取組名	担当部署	概要(内容)	区分	取組予定・目標			
					2018(H30)年度	2019(H31、R1)年度	2020(R2)年度	2021(R3)年度
42	青い鳥教室の受入環境の改善	教)総務課	児童福祉法の改正により、対象学年が3年生から全学年となり、受け入れ児童数が増加しているため、青い鳥教室の現状や保護者のニーズ等を踏まえ、計画的に施設整備等を行う。	プラン	・現況を把握し、施設整備等を検討・実施			
				進捗・実績	・郡家青い鳥教室について、増築に係る設計を実施			
43	就学前教育・保育施設の受入体制の充実	幼保運営課	こども未来計画に基づき、2019(平成31)年度において、郡家幼稚園及び平山保育所と城北幼稚園を統合した園をこども園へ移行するとともに、同年度中に2020年度からの5年計画となる第2期こども未来計画を策定し、施設整備等の実施や受入体制の充実を図り、待機児童の解消に努める。 また、幼稚園・こども園での一時預かり事業を実施し、保護者の緊急時の保育支援を図る。	プラン	・こども園への移行準備 ・一時預かり事業の実施、充実	・こども園への移行 ・第2期こども未来計画を策定		
				進捗・実績	・第2期こども未来計画策定に向けて各施設の整備方針の策定に取りかかった ・公立の幼稚園・こども園での緊急時の一時預かり事業を開始した(延べ利用者数:963人)			

No.	取組名	担当部署	概要(内容)	区分	取組予定・目標			
					2018(H30)年度	2019(H31、R1)年度	2020(R2)年度	2021(R3)年度

(3)市民サービスの向上－〇市民・地域との連携

No.	取組名	担当部署	概要(内容)	区分	取組予定・目標				
					2018(H30)年度	2019(H31、R1)年度	2020(R2)年度	2021(R3)年度	
44	協働の推進	市民活動推進課	市からの積極的な情報の発信や市民活動に関わる相談会・研修会等の機会を通して、市民団体・コミュニティ・企業等との関係の構築に努め、多様な主体がまちづくりに参画できるような環境づくりを進める。	プラン	<ul style="list-style-type: none"> 積極的な情報発信 研修会、相談会の開催 				→
				進捗・実績	<ul style="list-style-type: none"> ホームページ「まるがめつと」への情報掲載 コミュニティ活動の支援をはじめ、協働事業の実施、市民交流活動センター開館に向けた講演会やワークショップの開催(6回、参加者304人)など、多様な主体がまちづくりに参画できる環境づくりに努めた 				
45	市民参画の促進	秘書政策課	パブリックコメントの実施において、分かりやすい資料の作成や周知方法など効果的な制度運用に努めるほか、多様な市民意見の聴取が図れるよう公募委員等の運用について改善を行い、市民参画を進めていく。	プラン	<ul style="list-style-type: none"> パブリックコメント・公募委員制度の運用改善 				→
				進捗・実績	<ul style="list-style-type: none"> 若い世代の市政参加を推進するため、庁内マニュアルの内容に「若い世代の市政参加について」を追記し、周知した 				
46	民間企業・大学等との連携	秘書政策課	社会や地域への貢献を意識する民間企業や大学等との連携を広げ、それぞれの特性や資源を生かし協力しながら効果的なサービス提供につなげていく。	プラン	<ul style="list-style-type: none"> 連携事業の実施 連携協定の締結 				→
				進捗・実績	<ul style="list-style-type: none"> 香川短期大学と連携協定の締結 連携協定の締結先や連携事業の内容を一覧にまとめて市HPで発信 				

No.	取組名	担当部署	概要(内容)	区分	取組予定・目標			
					2018(H30)年度	2019(H31、R1)年度	2020(R2)年度	2021(R3)年度
47	地域防災力の強化	危機管理課	<p>各地域の自主防災会の防災・減災に対する取組、また防災士の資格取得に対し、助成を行い、地域防災力のレベルアップに努める。</p> <p>また、自主防災会等連絡協議会を通じて様々な研修を行い、継続的な自主防災会活動により、防災力の地域間の平準化に努める。</p>	プ ラ ン	<ul style="list-style-type: none"> ・助成の継続 ・連絡協議会における各種研修等の実施 			
				進 捗 ・ 実 績	<ul style="list-style-type: none"> ・防災士資格取得については30年度7名が取得 ・自主防災会等連絡協議会については12月に視察研修(研修先:人と防災未来センター(神戸市))を行うとともに、3月には避難所設営運営訓練(対象:コミュニティと自主防災組織の方173人、場所:土器川体育センター)を実施した 			

No.	取組名	担当部署	概要(内容)	区分	取組予定・目標				
					2018(H30)年度	2019(H31、R1)年度	2020(R2)年度	2021(R3)年度	
48	民間活力の 検証及び効 果的な活用	全課	民間委託等の検証や事務事業 の点検を行い、民間委託等の効 果的な活用について検討を行 う。	プ ラ ン	・業務の検証 ・活用の検討				
				進 捗 ・ 実 績	<p>(秘書政策課)</p> <p>・第四次丸亀市行政改革プ ランにおける民間活力活用 可能業務について担当課ヒ アリング(27課37業務)を実施 し、可能なものをH31年度予 算に計上した</p> <p>・境界確定業務(財務課) ①H31予算額:900千円(境 界確定業務委託料)</p> <p>・市民税課税補助業務(税 務課) ①3,595千円(事務応援業務 派遣委託料) ②見込まれる行革効果額: 時間外勤務手当削減△約 1,687千円</p> <p>・市民球場管理運営業務(ス ポーツ推進課) ①57,000千円(指定管理委 託料) ②正規職員3人分の削減△ 約12,991千円</p> <p>・住民票・戸籍等郵送業務 (市民課) ①1,498千円(賃金) ②正規職員0.4人分の削減 △約1,600千円</p>				